

《勤務条件の改善についてのアンケート調査》

## 現在の勤務条件に「満足していない」人は46%、要望をしても85%が未改善 大きく改善しているのは“勤務時間” 一方で“給与・待遇面”の改善は少ない

ディップ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 兼 CEO：富田英揮）は、自社で運営する総合求人情報サイト「はたらこねっと」（<https://www.hatarako.net/>）において「はたらこねっとユーザーアンケート 勤務条件の改善について」を実施しました。

非正規雇用労働者のキャリアアップなどを促進するため、正社員化や処遇改善などの取り組みを実施した事業主に対して助成金を付与する制度「キャリアアップ助成金」が、今年4月に改正されました（※）。そこでこの度、はたらこねっとユーザーを対象に、現在の勤務条件や待遇への満足度や改善策などについて、アンケートを実施しましたのでご報告いたします。

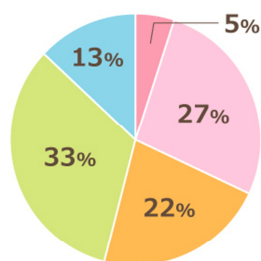
（※）厚生労働省ホームページ「キャリアアップ助成金」

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou\\_roudou/part\\_haken/jigyounushi/career.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/part_haken/jigyounushi/career.html)

### 現在の勤務条件に“満足していない”人は46%と最多 勤務先に改善要望をしても、62%が勤務条件の改善が行われていない

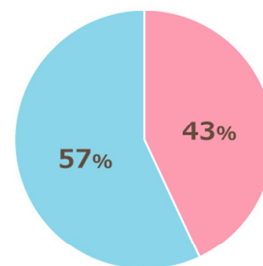
現在の勤務条件に満足しているかどうか尋ねたところ、「とても満足している」5%・「満足している」27%あわせて32%が満足しており、一方で「まったく満足していない」13%・「満足していない」33%あわせて46%が満足していない結果となりました。（Q1）さらに、勤務先に勤務条件の改善要望をしたことがあるか尋ねたところ、「ある」と答えた人は全体の43%となりました。（Q2）改善要望をした後に改善がなされたのは「ある」と答えたうちのわずか15%で、まだまだ改善が行われていないことがわかりました。（Q3）また、勤務先が勤務条件の改善に努めてもらうために、ユーザーからは「勤務条件を改善した企業を優良企業として評価する」、「勤務条件を改善しない企業へ罰則を設ける」などを希望するコメントが挙がりました。

Q1. 現在の勤務先の勤務条件に満足していますか？



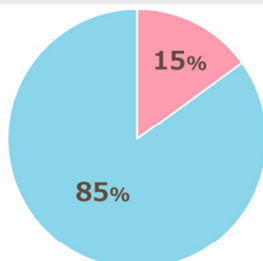
■ とても満足している ■ 満足している ■ どちらでもない ■ 満足していない ■ まったく満足していない

Q2. 勤務条件の改善を勤務先に要望したことがありますか？



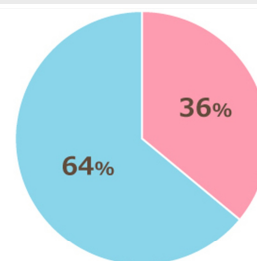
■ ある ■ ない

Q3. 「ある」と回答された方、要望した後に勤務条件は改善されましたか？



■ ある、その後勤務条件が改善された ■ あるが、その後勤務条件が改善されなかった

Q4. 「ない」と回答された方、今後勤務条件の要望をしたいと思いませんか？



■ ないが、いつか勤務条件改善の要望をしたい ■ ないし、今後も勤務条件改善の要望をすることはしない

## 【はたらこねっとユーザーコメント：企業が勤務条件の改善に努めるために希望すること】

### ■勤務条件が改善されたら優良企業として評価する

- ・助成金だけでなく、改善された企業を公表し、優良企業として評価すべき。(メグダンボさん)
- ・正規雇用、有休消化促進する企業には、税金を安くするしかないのではないのでしょうか。福利厚生や企業内の現状をきちんと精査する機関があればいいと思います。(はるまさん)
- ・どの企業が改善をしているか公表して、改善していない企業に改善を促す。(小春日和さん)

### ■勤務条件を改善しない企業に罰則を設ける

- ・制度を設けない、実施していない企業への罰則を法律で設ける。(ごとーさん)
- ・企業への罰則つきの法律が伴わないと実践されるのは難しいと思う。(じえんさん)

### ■改善状況を管理する機関を設ける

- ・改善できていると判断できているか、しっかり確認できる機関が必要です。(りぼんまりんさん)

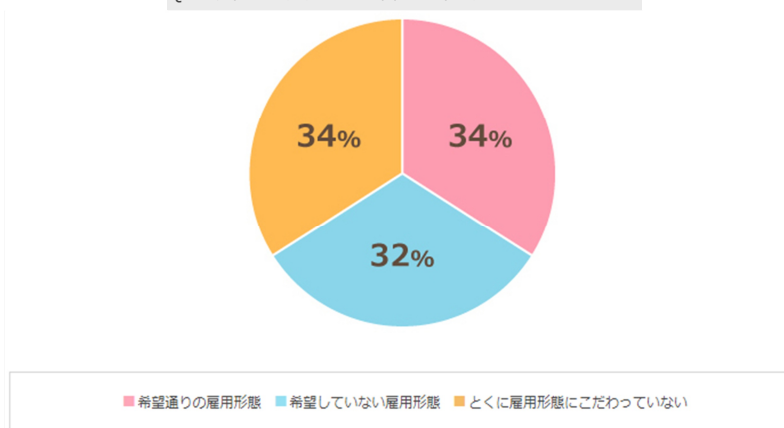
## 32%の人が現在「希望していない雇用形態」で勤務

### その理由に“年齢の壁” “正社員の条件が厳しい” “条件が良ければこだわらない”

現在の雇用形態が希望している雇用形態かどうか尋ねたところ、「希望通りの雇用形態」34%、「とくに雇用形態にこだわっていない」34%、「希望していない雇用形態」32%となりました。(Q5)

Q5で「希望していない雇用形態」と答えた方の理由に、「年齢の壁」、「正社員の条件が厳しい」、「条件が合えば雇用形態にこだわらない」といった声が多くあがりました。

Q5. 現在の雇用形態はご自身の希望通りのものですか？



## 【はたらこねっとユーザーコメント：希望していない雇用形態で働いている理由】

### ■年齢の壁がある

- ・年齢的に雇用されにくい。(すみれさん)
- ・正社員になりたいが、年齢的には採用が難しいと思います。(まあちゃんさん)

### ■正社員の条件が厳しい

- ・正社員制度があるというので入社しましたが、条件が厳しくなかなかそのレベルまで引き上げてくれない。(こぶたさん)
- ・正社員の試験を受けているが、なかなか受からないから。(まゆたんさん)

### ■雇用形態にこだわりのない

- ・環境が働きやすければそれで良い。(ノンノンさん)
- ・自分の希望する時間で働ければ何でも良い。(チワワさん)

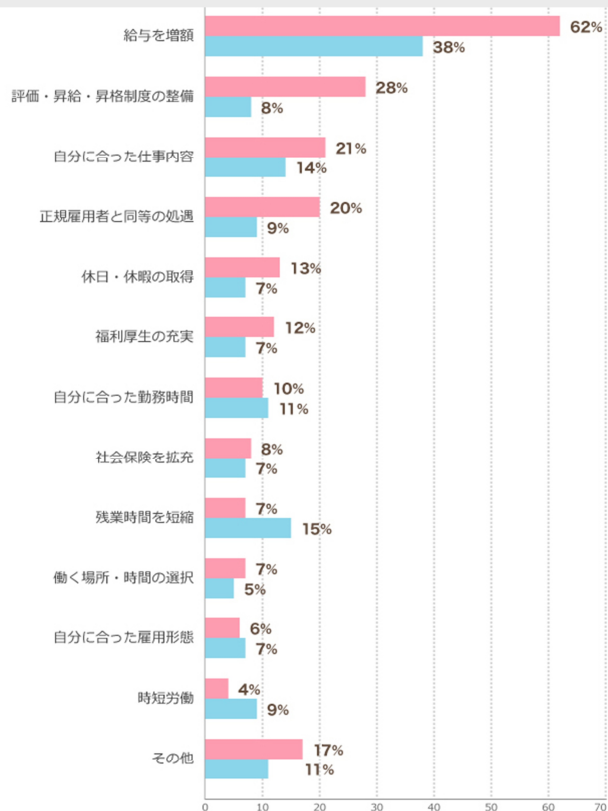
## 勤務先が大きく改善していることは“勤務時間”

### 一方で「給与の増加」「評価・昇給・昇格制度」「正規雇用者と同等の待遇」などの改善は低い

次に、雇用者が改善してほしいと、「給与を増やしてほしい」62%が最多となり、次いで「評価・昇給・昇格制度を整えてほしい」が28%、「自分に合った仕事内容にしてほしい」21%と続きました。

雇用者が改善してほしいことから、実際に勤務先が改善したことの割合を比較したところ、増加したのは「残業時間の短縮」「時短労働勤務」「自分に合った勤務時間」など、“勤務時間”の改善は大きく改善できる傾向にありました。一方で、「給与の増加」「評価・昇給・昇格制度を整える」「正規雇用者と同等の待遇」など、企業の人事制度や待遇面での改善が低い傾向にあることがわかりました。(Q6)

Q6. 雇用者が改善してほしいことと雇用主が実際に改善に取り組んでいること

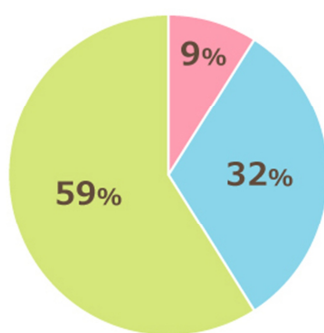


■ 雇用者が改善してほしいこと ■ 雇用主が実際に改善したこと

## 「キャリアアップ助成金」を理解している人はわずか 9%と低認知

「キャリアアップ助成金」を聞いたことがあるか尋ねると、「聞いたことがない」59%が最多となり、「聞いたことがあり、理解している」人はわずか 9%という結果になりました。(Q7)

Q7. 「キャリアアップ助成金」を知っていますか？



■ 聞いたことがあり、理解している ■ 聞いたことはあるが、理解していない ■ 聞いたことがない

---

## 「はたらこねっと」では、調査詳細とユーザーの声を公開しています

---

上記以外の質問結果や寄せられたコメントなどをご紹介します。

▼「はたらこねっとユーザーアンケート -「勤務条件の改善について」

URL : <https://www.hatarako.net/contents/enquete/result/201811/>

- ・実施機関：ディップ株式会社
- ・調査対象：はたらこねっとユーザー
- ・実施時期：2018年6月11日（月）～2018年7月8日（日）
- ・調査手法：インターネット調査
- ・有効回答数：1,447

当調査結果を引用・転載される際は、

出典（「はたらこねっとユーザーアンケート -勤務条件の改善について-  
<https://www.hatarako.net/contents/enquete/result/201811/>」）

の表記をお願いいたします。

※インターネットメディアへご掲載いただく場合、はたらこねっと TOP ページ (<https://www.hatarako.net/>) または、  
アンケート調査結果ページ(<https://www.hatarako.net/contents/enquete/result/201811/>) の URL を記載頂けると幸いです

## 「はたらこねっと」の特徴

「はたらこねっと」(<https://www.hatarako.net/>) は、日本最大級の社員・派遣・パートの求人情報サイトです。幅広い「雇用形態」・「勤務地」・「職種」・「こだわり」など、充実した検索条件からお仕事を探す事ができます。

## ディップ株式会社 概要

ディップ株式会社 (<https://www.dip-net.co.jp>) は、アルバイト・パート求人情報サイト「バイトル」、総合求人情報サイト「はたらこねっと」、看護師人材紹介サービス「ナースではたらこ」を通じ、求職者と求人企業双方にとって利便性の高いサービスを提供することで社会を改善する存在となる事を目指しています。2004年5月東証マザーズ上場、2013年12月東証一部上場。2018年2月期売上高 380 億円。

<報道に関するお問合せはこちら>

ディップ株式会社 広報担当

TEL : 03-6628-4070 / e-mail : [info@dip-net.co.jp](mailto:info@dip-net.co.jp)